JQA-2631（本社工場）
JQA-EM3548（本社工場）

| （社） 日本塗料工業会登録 | |
|---|---|
| 登録番号 | M03151 |
| ホルムアルデヒド放散等級 | F☆☆☆☆ |
| 問い合わせ先 | https://www.toryo.or.jp |

溶剤系２液型エポキシ樹脂シーラー

ボウジンテックス

# 油面シーラーエポ

**BOUJINTEX YUMEN SEALER EPO**

機械油がこぼれた床は、油を完全に除去しなければはじきや剥離の原因になります。
油面シーラーエポは、油の除去処理後の下地において密着性に優れた下塗り材です。

## 用　途

機械油のこぼれたモルタル・コンクリート面への下塗り塗料

## 特　長

**優れた密着性**

機械油のこぼれた床でも除去処理後に塗装すれば密着性が向上

**優れた上塗り適合性**

ボウジンテックス ＃2000・5000U・8000・エポワイド・Uワイド等の上塗り材に適合可能

## 塗装仕様

上塗りがボウジンテックス ＃2000または＃5000Uの場合

| 工程 | 使用塗料 | 希釈率 | 塗装方法 | 塗回数（回） | 塗付量（kg/㎡/回） | 塗面積（㎡/セット） | 可使時間（23℃） | 塗装間隔（２３℃） 工程内 | 工程間 | 最終養生 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 素地調整 | 油用洗剤を撒き、ポリッシャーまたはデッキブラシでブラッシングして表面の油分を除去する。その後、水洗いし充分に乾燥させる。<br>泥・ホコリが堆積し、油汚れの著しい場合は、ライナックス等のハツリ機にて油のしみ出てこない深さまで下地を油泥ごと除去する。<br>その後、掃除機等で清掃する。 | | | | | | | | | |
| 下塗り | ボウジンテックス 油面シーラーエポ<br>主剤12kg　硬化剤4kg | 無希釈 | ハケ・ローラー | 1 | 0.15～0.18 | 89～107 | 1h以内 | － | 4h以上<br>48h以内 | － |
| 上塗り | ボウジンテックス ＃2000<br>主剤12kg　硬化剤4kg | 10～20%<br>（＃2000シンナー） | ハケ・ローラー | 2 | 0.16～0.20 | 40～50 | 4h 以内 | 6h 以上 | － | 16h以上<br>完全硬化2日以上 |

※塗付量にシンナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します。
※油面シーラーエポ16kgに対してボウジンテックス フィラー2～3kgを混合して塗装するとより効果的です。

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 上塗り | ボウジンテックス ＃5000U<br>主剤15kg　硬化剤2kg | 10～20%<br>（＃5000Uシンナー） | ハケ・ローラー | 2 | 0.14～0.17 | 50～61 | 6h 以内 | 1h 以上 | － | 8h以上<br>完全硬化2日以上 |

※塗付量にシンナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します。

## 荷　姿

ボウジンテックス 油面シーラーエポ　・・・　16kgセット（主剤 12kg　硬化剤 4kg）
4kgセット（主剤 3kg　硬化剤 1kg）
ボウジンテックス フィラー　・・・・・　5kg

## 注意事項

【仕様全般】

1. 気温5℃以下、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは、硬化不良等をおこすことがありますので施工を避けてください。
2. モルタル・コンクリート養生後、多量の水がこぼれた箇所は1週間程充分に乾燥させてください。
3. 塗装や塗料取り扱い時には、換気に気を付け火気厳禁としてください。また、溶剤中毒には充分ご注意ください。
4. 換気が不充分である場合、乾燥が遅れるおそれがあります。
5. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質（VOC等）に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
6. 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛けることがありますので、充分に配慮をお願いします。
7. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

【塗料に関する注意】

1. 素地調整が不充分な場合は、油面シーラーエポ塗装後に油分が浮き出てくることがあります。油分を拭き取った後にもう一度油面シーラーエポを塗装することで油分の浮きを低減できますが、密着不良を起こすことがありますので充分素地調整を行ってください。
2. 油の種類により、処理方法が変わります。
3. ボウジンテックス フィラー混合時は充分撹拌してください。
4. 使用前には充分撹拌してください。
5. 溶剤系塗料は、溶剤の影響により内圧が上がっている可能性がありますので、開栓時は充分ご注意ください。
6. 小分けする場合は、充分撹拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いの原因となります。
7. 市販の希釈用塗料シンナーには多種のシンナーがあり、適合しないものもありますので、必ず専用シンナーをご使用ください。
8. 材料の保管・取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。

ミズタニ
水谷ペイント株式会社
大阪市淀川区西三国4丁目3－90　TEL 06-6391-3151
東京・北関東・中部・大阪・広島・福岡・札幌・仙台

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

OND2507

| （社） 日本塗料工業会登録 | |
|---|---|
| 登録番号 | M03016 |
| ホルムアルデヒド放散等級 | F☆☆☆☆ |
| 問い合わせ先 | https://www.toryo.or.jp |

JQA-2631（本社工場）
JQA-EM3548（本社工場）

溶剤系１液湿気硬化型ポリウレタン樹脂シーラー

ボウジンテックス

# アスファルトシーラー

**BOUJINTEX ASPHALT SEALER**

アスファルト面のブリード止めを目的として開発された下塗り材です。

## 用　途

1. ボウジンテックス ＃5400、＃5500Nの下塗り材
2. アスファルト面の密着性向上、吸い込み止め、ブリード止め

## 特　長

**優れた作業性**

１液型で塗装作業性に優れる

**優れた密着性**

上塗りは、水系・溶剤系問わず塗装が可能（標準アスファルトの場合は、ボウジンテックス ＃2000が塗装可能）

## 塗装仕様

上塗りがボウジンテックス ＃5400の場合

| 工程 | 使用塗料 | 希釈率 | 塗装方法 | 塗回数（回） | 塗付量（kg/㎡/回） | 塗面積（㎡/セット） | 塗装間隔（２３℃） 工程内 | 工程間 | 最終養生 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 素地調整 | 新設の場合は、２週間以上期間をとり、表面の油分をなくす。<br>転圧が充分に行われていることを確認する。（簡易アスファルトの場合は、アスファルトが持ち上がるので塗装を避ける）<br>アスファルトのくぼみに溜まった土砂を取り除くため、デッキブラシを併用して水洗する。（油分がある場合は洗剤を使用する）<br>水洗後、自然乾燥する。 | | | | | | | | |
| 下塗り | ボウジンテックス アスファルトシーラー 16kg | 無希釈 | ハケ・ローラー | 1 | 0.20 ～ 0.30 | 53 ～ 80 | ― | 4h以上 24h以内 | ― |
| 上塗り | ボウジンテックス ＃5400 16kg | 15 ～ 20%（＃5400RMシンナー） | ハケ・ローラー | 2 | 0.16 ～ 0.20 | 40 ～ 50 | 2h 以上 8h 以内 | ― | 8h以上 |

※塗付量にシンナーは含まれていません。塗付量はアスファルトの状態により増減します。
※アスファルトシーラー16kgに対して、ボウジンテックス フィラー1～2kgを混合して塗装すると、より効果的です。

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 上塗り | ボウジンテックス ＃5500N 16kg | 0 ～ 10%（＃5500Nシンナー） | ハケ・ローラー | 2 | 0.50 ～ 0.80 | 10 ～ 16 | 2h 以上 | ― | 5h以上 |

※塗付量にシンナーは含まれていません。塗付量はアスファルトの状態により増減します。

## 荷　姿

ボウジンテックス アスファルトシーラー　・・・　16kg・4kg
ボウジンテックス フィラー　・・・　5kg

## 注意事項

【仕様全般】

1. 気温5℃以下、相対湿度80%以上、降雨、降雪、結露が予想されるときは、硬化不良等をおこすことがありますので施工を避けてください。
2. 多量の水がこぼれた箇所は1週間程充分に乾燥させてください。
3. 塗装や塗料取り扱い時には、換気に気を付け火気厳禁としてください。また、溶剤中毒には充分ご注意ください。
4. 換気が不充分である場合、乾燥が遅れるおそれがあります。
5. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質（VOC等）に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
6. 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛けることがありますので、充分に配慮をお願いします。
7. 施工時および施工終了後において、充分な換気を行ってください。
8. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

【塗料に関する注意】

1. 塗面積・塗付量はアスファルト細面を基準としています。（粗面の場合は約２倍の塗付量が必要です。）
2. 上塗りにボウジンテックス ＃2000を塗装する際、淡彩色ではブリードすることがあります。
3. ボウジンテックス フィラー混合時は充分撹拌してください。
4. 使用前には充分撹拌してください。
5. 溶剤系塗料は、溶剤の影響により内圧が上がっている可能性がありますので、開栓時は充分ご注意ください。
6. 小分けする場合は、充分撹拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いの原因となります。
7. 市販の希釈用塗料シンナーには多種のシンナーがあり、適合しないものもありますので、必ず専用シンナーをご使用ください。
8. 材料の保管・取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。

ミズタニ
水谷ペイント株式会社
大阪市淀川区西三国4丁目3－90　TEL 06-6391-3151
東京・北関東・中部・大阪・広島・福岡・ 札幌 ・仙台

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

OND2507